

## 園児が似顔絵パン作り 松山



お母さんの似顔絵パン作りに挑戦する木の实幼稚園の園児

# ボクのママなんじい?

母の日に大好きなお贈り物。松山市西垣母さんの似顔絵パンを生町の木の实幼稚園

## WIDE EHIME

# 記録

## ードル

かこ

書者

阿部

# へみ高

を受け、「走るイメージが描けていた」。落ち着いて挑めたことが好成績につながったという。阿部君が陸上を始めたのは高等部に入ってから。頑張れるものを見つけてよと入部を決めた。「200mを超えてからのスピードが落ちない」(藤堂顧問)走力を生かすため、2年の秋から400mと400mハードルに取り組んでいる。

(中矢コノミ園長)の園児が10日、伊予市下吾川のパン工場で、母親の顔をイメージしたパン作りに挑戦した。週1回給食にパンを提供している篠崎へーカリ(篠崎清栄社長)の協力で毎年実施、今回は年長児118人が訪問した。園児らは、白いパン生地を顔に見立て、黒糖と紅こうじの入った茶色とピンク色の生地を使い、丸めたり延ばしたりして目や口、髪

などを作った。真剣な表情で20〜30分かけて仕上げ「できたー!」「見て」と歓声を上げた。工場内の製造過程も見学し、焼き上がるパンに興味津々だった。大原知也ちゃん(6)は「リボンをつけてかわいくできた」、室家杏梨ちゃん(6)は「髪を作るのが難しかったけど、お母さんにそっくり」とにっこり。似顔絵パンは10日、幼稚園で作った年少、年中児約220人分も一緒に焼き上げ、子どもたちがメッセージを書いたプレゼント袋に入れ、12日の母の日に渡すという。

(金行亜弥)

## 日本の作法クール

NYの夫婦松山で居合見学

日本の古い文化を学ぼうと旅行している米国ニューヨーク市の会社社長ジェーン・カロウビさん(66)、ラモースさん(62)夫妻が8日、松山市の居合道場を訪れ、居合の見学や茶道の体験を通じて交流した。夫妻は「日本の古い文化がどのように現代に残っているのかを知りたい」と先月21日に来日。これまで中四国各地を回ってきた。古武道に触れたいと希望し、同市鷹子町の市役所久米支所体育館を練習場とする根元道場の見学が実現した。



道場主宰の灘野紀弘